



2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月7日

上場会社名 クリエイトメディック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5187 URL <https://www.createmedic.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 今澤 修
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 上野 晃也 TEL 045-777-0111
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績（2025年1月1日～2025年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	3,220	8.2	221	125.0	215	102.2	209	254.0
2024年12月期第1四半期	2,976	3.7	98	△21.2	106	△10.6	59	△54.5

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 △193百万円 (—%) 2024年12月期第1四半期 452百万円 (101.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	24.38	—
2024年12月期第1四半期	6.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期第1四半期	19,101	15,350	80.4	1,794.83
2024年12月期	20,047	15,750	78.6	1,833.67

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 15,350百万円 2024年12月期 15,750百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	19.00	—	20.00	39.00
2025年12月期	—	—	—	—	—
2025年12月期（予想）	—	17.00	—	20.00	37.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	6,397	1.5	309	6.2	352	1.7	192	△65.1	22.35
通期	13,583	4.2	1,002	44.7	1,043	39.0	796	△5.3	92.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー 社 (社名) 、除外 ー 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期1Q	9,664,327株	2024年12月期	9,664,327株
② 期末自己株式数	2025年12月期1Q	1,111,701株	2024年12月期	1,074,624株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年12月期1Q	8,576,090株	2024年12月期1Q	9,067,787株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当四半期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当四半期の財政状態の概況	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(会計方針の変更に関する注記)	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	P. 8
(セグメント情報等の注記)	P. 8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社グループは、経営理念として「からだにやさしい未来の医療を築く ～私たちは「かけがえのない生命を守る」製品の開発・製造・販売に情熱を燃やし、人々の健康で豊かな生活に貢献します～」と定め、次の事項を経営の基本方針に掲げております。

- ① 医療に携わる企業として、社会に貢献することを第一義とし、人々の役に立ち喜ばれる製品を提供する。
- ② 創造性・意外性・感動性ある企業として発展するために、総力を結集する。
- ③ 従業員の生活を豊かにし、秩序ある明るい職場環境をつくる。
- ④ 企業の成長に不可欠な人材の発掘・登用、教育・育成に努める。
- ⑤ 事業活動で得た成果・利益は、持続的な企業価値の向上に向け、適切に配分する。

当社グループは昨年8月に設立50周年を迎え、当社10年後のありたい姿ならびに事業発展に資する将来構想を策定いたしました。また、新たに中期経営計画2027を策定し、併せて公表をしております。この中期経営計画では、連結グループ増益確保など既存事業の利益率の改善等に取り組み、中期最終年度である2027年の業績は、売上高16,000百万円、営業利益1,300百万円、ROE 7%と設定し、経営目標達成を目指して参ります。

今後も当社グループは、経営理念の実現に向け、医療現場への貢献に資する事業活動を行うとともに、持続可能な社会の実現に向けた活動も行っております。

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の高まりや企業のデジタル化・脱炭素に向けた設備投資が見られるものの、物価高騰の影響による個人消費の落ち込みなどにより国内経済は緩やかに減少しております。また、米国の相互関税政策が日本経済にも影響を与え、サプライチェーンが不安定化しており、さらに中国の不動産市場の停滞による経済成長の鈍化も続き、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社は新たな中期経営計画の達成に向け、国内では新製品の上市等による営業活動の強化と経費削減策を実施する一方、仕入先の多様化や交渉力強化の取組みにより原価低減を図りました。また、海外では中国事業の販売強化に加え、インド及び東南アジアへの販路拡大も行い、売上拡大を目指しました。

以上により、売上高につきましては、自社販売、海外販売、OEM販売のいずれも増加し、特に自社販売は新発売の泌尿器系製品の好調もあり大幅な売上増加となりました。また、利益面では仕入コストの上昇があったものの、売上原価率が海外生産のコストダウンにより低下し、さらに販売費及び一般管理費は前期における費用負担が解消されたことで、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益がいずれも大幅な増加となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高3,220百万円（前年同期比8.2%増）、営業利益221百万円（前年同期比125.0%増）、経常利益215百万円（前年同期比102.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益209百万円（前年同期比254.0%増）となりました。

販売形態別の販売状況は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結 累計期間	当第1四半期連結 累計期間	前年同期比	
			金額	増減率
自社販売	1,529	1,712	183	12.0%
海外販売	1,143	1,185	41	3.6%
OEM販売	303	322	18	6.1%
合計	2,976	3,220	244	8.2%

< 自社販売 >

自社販売は、昨年度の泌尿器系一部製品の欠品の反動から回復し、売上が大幅に増加したことと新製品の売上拡大により、売上高1,712百万円（前年同期比12.0%増）となりました。

< 海外販売 >

海外販売のうち、輸出販売は欧州向けの泌尿器系製品が好調のため売上が増加となり、中国販売の消化器系製品も好調を維持したため売上が拡大し、売上高1,185百万円（前年同期比3.6%増）となりました。

<OEM販売>

OEM販売は、血管系製品の一部終了に伴う減少があったものの、内視鏡関連製品が好調であったため、売上高322百万円（前年同期比6.1%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して946百万円減少し19,101百万円となりました。これは、現金及び預金の減少555百万円、電子記録債権の減少55百万円、売掛金の減少228百万円、建物及び構築物（純額）の減少92百万円が主な要因であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して546百万円減少し3,750百万円となりました。これは、賞与引当金の増加94百万円に対し、電子記録債務の減少108百万円、その他の流動負債の減少348百万円、繰延税金負債の減少122百万円が主な要因であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して400百万円減少し、15,350百万円となりました。これは、利益剰余金の増加37百万円に対し、自己株式の取得による増加34百万円、為替換算調整勘定の減少414百万円が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年2月13日の「2024年12月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、米国の関税措置による事業及び業績への影響につきましては、中国生産拠点にて一部部材を米国より輸入しているため、今後は仕入原価が上昇する可能性はありますが、影響は軽微であることが予想されます。将来的な影響金額は今後精査を行いますが、国内外の経営環境の動向などと合わせて注視し、業績予想の修正が必要と判断した場合には公表をいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,317,961	5,762,022
受取手形	95,455	83,015
電子記録債権	1,199,515	1,143,567
売掛金	1,867,830	1,639,752
商品及び製品	2,091,024	2,065,948
仕掛品	774,771	804,829
原材料及び貯蔵品	1,055,435	1,002,879
その他	544,346	777,976
貸倒引当金	△5,959	△8,022
流動資産合計	13,940,381	13,271,970
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,544,199	2,451,253
機械装置及び運搬具（純額）	473,301	438,201
土地	1,086,223	1,086,223
建設仮勘定	191,330	109,290
その他（純額）	548,757	521,742
有形固定資産合計	4,843,812	4,606,713
無形固定資産		
借地権	177,874	166,618
その他	354,200	316,308
無形固定資産合計	532,075	482,927
投資その他の資産		
投資有価証券	619,533	656,129
繰延税金資産	71,848	44,832
その他	40,016	38,837
投資その他の資産合計	731,398	739,799
固定資産合計	6,107,287	5,829,439
資産合計	20,047,668	19,101,410

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	534,773	499,660
電子記録債務	248,718	140,082
短期借入金	800,000	800,000
未払法人税等	83,522	135,199
賞与引当金	53,166	148,029
役員賞与引当金	12,096	2,020
その他	1,372,829	1,024,041
流動負債合計	3,105,107	2,749,034
固定負債		
退職給付に係る負債	836,307	795,716
繰延税金負債	261,637	138,851
資産除去債務	2,702	2,702
長期未払金	28,086	12,690
その他	63,154	51,892
固定負債合計	1,191,888	1,001,852
負債合計	4,296,996	3,750,886
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,461,735	1,461,735
資本剰余金	1,486,572	1,486,572
利益剰余金	11,078,119	11,115,385
自己株式	△1,003,042	△1,037,408
株主資本合計	13,023,385	13,026,283
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	129,621	155,026
繰延ヘッジ損益	6,703	△2,973
為替換算調整勘定	2,380,450	1,965,635
退職給付に係る調整累計額	210,512	206,551
その他の包括利益累計額合計	2,727,287	2,324,239
純資産合計	15,750,672	15,350,523
負債純資産合計	20,047,668	19,101,410

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
売上高	2,976,487	3,220,528
売上原価	1,652,584	1,804,556
売上総利益	1,323,903	1,415,972
販売費及び一般管理費	1,225,244	1,194,017
営業利益	98,659	221,954
営業外収益		
受取利息	6,213	6,725
業務受託料	2,465	—
その他	3,099	1,773
営業外収益合計	11,777	8,498
営業外費用		
支払利息	2,611	3,211
固定資産除却損	52	14
為替差損	727	11,420
その他	336	3
営業外費用合計	3,728	14,650
経常利益	106,708	215,802
特別利益		
補助金収入	712	22,446
受取補償金	—	158,152
特別利益合計	712	180,599
特別損失		
固定資産除却損	—	123,646
棚卸資産廃棄損	—	29,285
特別損失合計	—	152,932
税金等調整前四半期純利益	107,420	243,470
法人税、住民税及び事業税	84,506	136,309
法人税等調整額	△36,140	△101,898
法人税等合計	48,365	34,410
四半期純利益	59,054	209,059
親会社株主に帰属する四半期純利益	59,054	209,059

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益	59,054	209,059
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	28,888	25,404
繰延ヘッジ損益	—	△9,677
為替換算調整勘定	366,462	△414,815
退職給付に係る調整額	△1,979	△3,960
その他の包括利益合計	393,371	△403,047
四半期包括利益	452,425	△193,988
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	452,425	△193,988
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」

(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。これによる、四半期連結財務諸表への影響はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	167,937千円	144,032千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、ディスプレイカテーテル・チューブの製造・販売を主な事業とした単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。